

## □ 平成30年度 入学式祝辞

桜の花びらが舞い、正門の櫓の木も若葉でいっぱいになり、暖かな春の季節にまつまれた今日、神奈川県立相模原中等教育学校第10回入学式を迎えました。ただいま、160名の生徒が相模原中等教育学校の第10期生として入学されました。新入生の皆さん、保護者の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を全職員、ならびに在校生一同心よりお祝い申し上げます。

また、本日は来賓としてPTA会長様はじめ役員の皆様にはご多用の中、ご臨席たまわりまことにありがとうございます。

保護者の皆様、ご入学誠におめでとうございます。

真新しい制服に身を包んだ姿をご覧になり喜びもひとしおのことと存じます。今日から6年間の相模原中等教育学校での学校生活が始まります。教職員一同、ご家庭と連携・協力して生徒一人ひとりの成長を見守り続けたいと思います。どうぞよろしく願います。

さて、新1年生のみなさん、相模原中等教育学校の制服を着て今どんな気持ちですか。学校の授業はどうだろうか、英語の授業はどんな授業だろう、部活動はどの部活に入部しようか、中等教育学校の先生方はどんな先生たちなのだろうか、様々な期待と不安でいっぱいなのではないかと想像します。

皆さんは、学校案内で目にしたかもしれません。

本校の教育目標は、「人格の完成をめざし、高い知性と豊かな人間性をそなえ、心身ともに健全な次世代を担う人材を育成する」です。そしてめざす生徒像は3つあります。

「豊かな人間性とリーダーシップをそなえる生徒」

「これからの国際社会に対応する幅広い教養と社会性・独創性をそなえる生徒」

「よりよい社会の構築に貢献できる生徒」です。

皆さんは、めざす生徒像の実現に向けて、本校の6年間の教育活動を通してさまざまなことを学んでください。そして「次世代を担うリーダー」としての資質・能力を高めてほしいと思います。

「次世代を担うリーダー」とは、「次世代のリーダー」ではありません。総理大臣になる、社長になる、トップにたつということではありません。

今、社会の変化はめまぐるしいものがあります。どんどん新しい技術が生まれ、今までには考えられなかったさまざまな事柄に対応しなくてはならない時代になってきました。私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化するだろう、科学技術では100年間の進歩が10年間にやもっと短いかもしれないといわれています。AI技術の進歩を含め、これからの未来の社会は予測が難しいともいわれています。これからの未来の社会の中で、「自分の力をどんな場所でもどんな時にも最大限発揮することができる」、「一人ではできないこともチームで協力して成し遂げることができる」そんな資質・能力を持つ人が「次世代を担うリーダー」だと私は考えます。言い換えると、「自ら学ぶ力」をもつ人ということができます。

そして、次世代を担うリーダーにとって必要な「3つの心」があります。

「挑戦する心」「思いやる心」「感謝する心」の3つです。

「じぶんの目標に向かってなしとげるために積極的にとりくむ」**挑戦する心**、「他者と積

極的にかかわり自己の視野をひろげる、様々な人とかわりあうことができる」**思いやる心**、そして、「他者と協働し取り組む中で「ありがとう」の心を大切にする」**感謝する心**です。

社会は、これからますます加速度的にグローバル化が進んでいきます。文化も価値観も大きく異なる人たちと、将来進学先や就職先で何かをともにするという事はあたりまえのことになります。「思いやる心」とは、相手の立場に立って考える気持ちです。私たちは一人ひとり違います。違って当然です。違うからこそ社会は成り立ちおもしろいのです。お互いに違いを認め合い、お互いに尊重しあうこと、これが人間関係を築き仲間を作るうえで大切です。多様性、ダイバーシティという言葉があります。みんな違ってみんないい。それが相手を思いやる心、本当の優しさです。人間の幅というものです。皆さんが6年後社会に出て行くときにも大切なこと、本校の教育理念の一つである「次世代を担うリーダー」として成長するうえでも大切なことです。

第4期生が卒業しました。一人ひとりが自分の進路を真剣に考え最後まであきらめずに学びに取り組み、自分の未来を自らの手で切り拓きはばたきました。6年間の学校生活を一人ひとりが積極的に取り組んできたからこそその成果です。皆さんも、一人ひとり様々なことに挑戦し、失敗してもよいから前に進む意欲をもち学校生活を送ってください。「自ら学ぶ力」を育ててください。

保護者の皆様、あらためてご入学おめでとうございます。今日はお子様の成長をひとしきりお感じになっていることと思います。入学はゴールではありません。スタートです。ぜひご家庭では生徒の皆さんと向き合って成長を見守って行ってください。本校では「あいさつ、時間を守る、身の回りの整理整頓をする」この3つを生活の基本とし取り組んでいます。ご家庭でもご指導いただければ幸いです。

学習では、小学校のときの学習とは大きく違います。1日、45分の7時間の授業があります。4年次からは100分授業になります。学習の土台を作るのが基礎期の1・2年生です。宿題も多く出され家庭での学習が不可欠になります。特に、最初は課題が大変です。1年生のこの時機は今後の学習習慣・生活習慣をつけるうえで大切です。本校の教育理念をご理解いただき、ご協力をお願いします。

また、本校では、保護者の皆さんが学校に来る機会を多く用意しています。お忙しいとは思いますがぜひ学校に足を運びいただき生徒の様子をごらんになってください。

新入生のみなさん、保護者のみなさん、私たち職員一同皆さんが安心して学校生活を送れるよう取り組んでまいります。

新入生のみなさんには無限の可能性が 있습니다。「しっかり学び、じっくり育て、ゆっくりに探る」この相模原中等教育学校で有意義な6年間を過ごされるよう願って入学にあたっての言葉とさせていただきます。

以上